

「高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究」
へご協力いただく方へ

当院では「高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究」を実施しております。この研究は、高安動脈炎あるいは巨細胞性動脈炎の正確な病態、臨床像および治療の実態を明らかにして治療の有効性と安全性を把握することを目的とし、東京医科歯科大学を主施設とした多施設による共同研究で行います。当院で高安動脈炎あるいは巨細胞性動脈炎と診断された患者さんが対象となります。本研究は厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業(難治性血管炎に関する調査研究)を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、埼玉医科大学総合医療センター倫理委員会において審議され、適切であると判断されております。研究目的・研究内容は以下のとおりです。患者さんご自身のこの研究への参加の有無については主治医にお問い合わせ下さい。

【研究目的】 高安動脈炎あるいは巨細胞性動脈炎と診断された患者さんの治療開始後の経過や治療の有効性と安全性などを把握することが本研究の目的です。

【研究内容】

1. 研究予定
 開始前：倫理委員会等による審査・承認
 開始時：実施医療機関における周知
 研究の実施期間：医学部倫理審査委員会承認後から令和 7 年 3 月 31 日まで
2. 本研究の対象となる患者さん
 平成 19 年 4 月 1 日より平成 26 年 3 月 31 日の期間で、当院に受診歴のある高安動脈炎あるいは巨細胞性動脈炎と診断された方で新たにステロイド療法が開始された方あるいは再発例に対して PSL0.5mg/kg 以上を開始した方あるいは生物学的製剤の投与が新たに開始された方。
3. 本研究で収集するデータ
 年齢、性別、罹病期間、自覚症状、身体所見、臨床検査所見、治療方法、臨床イベント、転帰など

この研究は厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守って実施されます。通常の診療で得られた過去の内容のみを使用する研究ですので、患者さん一人ずつの直接のご同意はいただかずに、この掲示による患者さんへのお知らせをもって当院にご通院中の患者さんからご同意をいただいたものとして実施されます。研究にあたっては、患者さん個人と直接同定できるような情報は使用されません。また研究結果の発表時にも個人情報情報は使用されません。患者さんにおかれましては研究の主旨をご理解頂き、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本研究で集められたデータは匿名化された状態で研究本部(東京医科歯科大学循環制御内科学)に送付された後、巨細胞性動脈炎に関しましては東京都健康長寿医療センターに、高安動脈炎に関しましては大阪大学に送付されて、それぞれ解析されます。データ送付後、研究本部にあるデータは速やかに破棄致します。また、巨細胞性動脈炎の患者さんのデータは東京都健康長寿医療センター、2019年4月から東京医科歯科大学生涯免疫難病学講座、高安動脈炎患者に関するデータは岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 CKD・CVD 地域連携・心腎血管病態解析学にて5年間保管されます。

本研究への参加は患者さんの自由意志であり、参加いただけない場合でも不利益は一切ありません。この研究へのご参加をご希望されない場合、途中からご参加取りやめをご希望される場合には主治医に直接お申し出いただくか、下記の研究本部へご連絡下さい。その際本研究のために収集したデータは速やかに破棄致します。このデータを他の研究には利用いたしません。研究に関するご質問あるいはお問い合わせには主治医あるいは研究本部でお受けいたします。

「高安動脈炎と巨細胞性動脈炎の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究」

研究本部

東京医科歯科大学医学部附属病院

(連絡先：循環器内科医局 TEL:03-5803-5231 (問い合わせ可能時間：平日 9 時～17 時))

研究担当医師：小菅寿徳 (学内：火曜日午前を除く全日)

研究事務局

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生涯免疫難病学講座

(〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 M&D タワー,S1861 TEL: 03-5803-4677)

研究責任者 助教授 杉原毅彦

当院問い合わせ先

埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科

責任医師：教授 天野宏一

外来TEL 049-228-3569 夜間・休日急患診療TEL 049-228-3595